

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成 29 年 7 月 20 日 (2017.7.20)

【公表番号】特表 2016-537293 (P2016-537293A)

【公表日】平成 28 年 12 月 1 日 (2016.12.1)

【年通号数】公開・登録公報 2016-066

【出願番号】特願 2016-543963 (P2016-543963)

【国際特許分類】

C 01 B 39/48 (2006.01)

C 07 D 207/06 (2006.01)

【F I】

C 01 B 39/48

C 07 D 207/06

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 8 日 (2017.6.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) (1) コロイド状アルミノケイ酸塩；(2) N - シクロヘキシル - N - メチルピロリジニウム、N - メチル - N - (3 - メチルシクロヘキシル)ピロリジニウム、N - エチル - N - (3 - メチルシクロヘキシル)ピロリジニウム、及びこれらの混合物からなる群から選択されるカチオン構造規定剤；(3) 周期表の 1 族及び 2 族から選択される元素の少なくとも 1 種の供給源；(4) 水酸化物イオン；及び(5) 水を含む反応混合物を調製すること；並びに

(b) 前記反応混合物を、CHA 型分子ふるいの結晶を形成するのに十分な結晶化条件に置くこと

を含む、CHA 型分子ふるいを調製する方法。

【請求項 2】

前記分子ふるいが、モル比換算で以下のものを含む反応混合物から調製される、請求項 1 に記載の方法：

【表 1】

SiO <sub>2</sub> / Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	10 - 300
M / SiO <sub>2</sub>	0.01 - 0.3
Q / SiO <sub>2</sub>	0.05 - 0.4
OH <sup>-</sup> / SiO <sub>2</sub>	0.1 - 0.8
H <sub>2</sub> O / SiO <sub>2</sub>	5 - 50

表中：

(1) M は、周期表の 1 族及び 2 族から選択される少なくとも 1 種の元素であり；そして

(2) Q は、前記カチオン構造規定剤である。

【請求項 3】

前記分子ふるいが、モル比換算で以下のものを含む反応混合物から調製される、請求項 2に記載の方法：

【表 2】

$\text{SiO}_2 / \text{Al}_2\text{O}_3$	20 – 100
$\text{M} / \text{SiO}_2$	0.02 – 0.1
$\text{Q} / \text{SiO}_2$	0.1 – 0.3
$\text{OH}^- / \text{SiO}_2$	0.2 – 0.4
$\text{H}_2\text{O} / \text{SiO}_2$	15 – 30

表中：

- ( 1 ) M は、周期表の 1 族及び 2 族から選択される少なくとも 1 種の元素であり；そして  
( 2 ) Q は、前記カチオン構造規定剤である。

【請求項 4】

前記反応混合物が、CHA 種結晶を更に含む、請求項 1 に記載の方法。